

施策別計画



《施策別計画の見方》



個別施策内容

1. 地域環境を活かした公園・緑地の整備充実

(1) 公園緑地の整備保全（市街地内CO₂吸収源*倍増事業）

主な取り組み	主な事務事業	実施時期・主体
公園緑地の新設を推進します。	新市街地地区公園施設新設事業	継続 都市整備部みどりの課
	運動公園周辺地区公園施設新設事業	上期 都市整備部みどりの課
	西平井・鰐ヶ崎地区公園施設新設事業	継続 都市整備部みどりの課
	木地区公園施設新設事業	中期 都市整備部みどりの課
	県立市野谷の森公園施設新設事業*	継続 都市整備部みどりの課
公園緑地の維持管理を推進します。	街路樹整備事業	継続 都市整備部みどりの課
	市民の森*整備事業	継続 都市整備部みどりの課
	公園緑地維持管理事業	継続 都市整備部みどりの課

(2) 安心安全な公園施設整備

主な取り組み	主な事務事業	実施時期・主体
安心安全な公園施設整備を推進します。	遊具施設等安全対策事業	継続 都市整備部みどりの課

2. 市民参画

(1) 市民参画

主な取り組み	主な事務事業	実施時期・主体
緑の啓発活動を行います。		
緑化活動を推進します。		
ふるさと緑化を推進します。		

事務事業の主な実施主体*を表記しています。

*市が主体の事務事業については、平成 22 年度現在の担当部課名等を表記していますが、今後、市の組織改編等により変更される可能性があります。最終的な担当部課名等については、各時期の実施計画の中で表記します。

目標指標

指標名	取得方法	基準値(H20)	目標値(H31)	考え方
市街地内CO ₂ 吸収源*増加率	業務	100%	200%	環境対策のバロメータでもあるCO ₂ 吸収源*の増加倍率を指標とし、市が管理している公園・緑地・街路樹及びグリーンチェーン認定宅地の緑化を推進します。
市内の緑に満足している市民の割合	アンケート	80.5%	80.0%	開発等による緑地の減少に伴い、みどりに対する市民満足度の低下が懸念される中、市民のニーズに合ったみどり政策を行うことにより、概ね良好であると思われる水準を維持します。
グリーンチェーン認定率	業務	22.2%	80.0%	開発事業者等に対するグリーンチェーン戦略*についてのPRを行うことなどにより、市民や事業者理解と協力を得て、認定率の向上を図ります。

*印の主な事務事業は資料編の「主な事務事業マップ」に掲載しています。

目標指標のデータの取得方法を表記しています。
「業務」・・・担当課において業務を通じて取得した数値です。
「アンケート」・・・毎年1回実施している「まちづくり達成度アンケート*」及び担当課が独自に実施しているアンケートから取得した数値です。

目標指標が何を表しているか表記しています。
なお、資料編に目標指標の算出式を示しています。

個別施策はそれぞれ施策の基本方針に対応しています。

個別施策を推進する手段として個別施策の下に位置付けられる詳細施策名を表記しています。

詳細施策を推進する手段としての主な取り組みを表記しています。

主な取り組みを推進する手段としての主な事務事業名を表記しています。

前期基本計画から継続して実施している事務事業は「継続」、新規に実施する事務事業は、着手する時期を「上期（平成 22～24 年度）」、「中期（平成 25～27 年度）」、「下期（平成 28～31 年度）」で表記しています。

施策を説明する上で、代表的な目標指標を表記しています。

基準値は現状（平成 20 年度）、目標値は 10 年後（平成 31 年度）の数値を表記しています。なお、表頭では、それぞれ H20、H31 と表記しています。

